

2024年11月10日
11月第二主日礼拝式



「主は御座(みざ)におられる」

(黙示録7:10)

主はみ座におられる 聖なるお方
イエスの愛を受けて 賛美をささげよう

主のりんざいの中で 大いなる勝利を
ほふられた小羊に 心からさげぼう

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

【次】

「主は御座(みざ)におられる」

(黙示録7:10)

主の聖なるみやに 今われらは行こう
聖徒(せいと)らとともに主の
御前(みまえ)であがめよう

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ
主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

64 驚くばかりの

- 1 驚くばかりの恵みなり
この身の汚れを知るわれに
- 2 恵みはわが身の恐れをけし
まかせる心をおこさせる

新聖歌19番 「救いをなし給う」

- 1 救いをなしたもう 神をほめよ 岩なるいのちの 神をほめよ
大いなる感謝もて 主のみまえに行き
楽しき声もて 神をほめよ
- 2 きみのきみにます 神をほめよ み神は大いなり 神をほめよ
地のふかきところ 高きやまやまも
みな その手にあり 神をほめよ
- 3 おおうみ造られし 神をほめよ さばく造られし 神をほめよ
われら ひれふして 神をおがまばや
造りぬしにます 神をほめよ
- 4 かわるる我らは 神をほめよ み手のヒツジなり 神をほめよ
今日こそ みまえにて 神のみ声聞かん
心うちひらき 神をほめよ

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌511番 「主にありてぞ」

- 1 主にありてぞ われは生くる
われ主に 主 われに ありて安(やす)し
- 2 主にありてぞ われ死なばや
主にある死こそは いのちなれば
- 3 生くるうれし 死ぬるもよし
主にあるわが身の 幸(さち)は等(ひと)し
- 4 われ主に 主はわれにありて
天(あめ)こそ常世(とこよ)の わが家(や)となれ
アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン